



広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町総務課 ☎52-1111 発行 2月20日 No.242

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめよう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てよう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめよう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりよう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きよう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



大型トラクターでパレード

平成2年
/ 2月号

農協青年部は先ほど、大型トラクター10台で町内をパレードし、交通安全と米消費拡大を呼びかけました。

消防出初式を開催

第三部が優勝

平成二年の新春を飾る消防出初式が一月十四日、大勢の町民が見守る中、岩下橋下流の河川敷で開かれました。



分列行進

式典に先立ち午前七時十五分、消防指揮車を先頭にポンプ車や補給車、一ト水樽付積載車など十二台が消防団本部車庫前を出発。サイレンを鳴らし、赤色灯を点滅しながら河川敷まで市コパレードを行いました。

式典は、中村修一消防団長以下百五十人の団員全員が参加。午前八時三十分、消防団旗の入場で開始され、本部から第七部まで各ごとに人員、服装、規律、機械器具の点検が行われました。

列に、詰めかけた観客からどっと歓声があがりました。また式典では、昨年十一月に結成された幼年消防クラブによるミニ発水や都城消防本部のはしご車による発水が披露され、式典に花を添えました。その後、成績発表や講評、優良団員や団体の表彰が行われました。出初式の成績及び被表彰者・団体は次のとおり(敬称略)。



幼年消防クラブの発水

優勝 第三部

- 二位 第七部
- 三位 第六部
- 〇優勝 第三部
- 〇見事表彰
- 泉町支部長表彰
- 山領三朗、丸山浩一郎
- 長友隆一、中野順一
- 都城支部長表彰
- 優良部 第五部
- 上原雅彦、神崎孝弘

感謝状 二宮利博

- 町長表彰
- 原田好、黒木孝幸、山田正人、児玉八一、大坪和正、大脇哲朗
- 堀内義美、出水健一、中村幸男
- 野崎修、黒木忠仁、国分成年、榎田誠、蓬原正、間世田成男

団長表彰

- 小牧安治、桑畑三、木佐貫辰生、上原泰伊、上石成久、出水新一、中内文広、大村福一、別府隆人、坂上敏彦、久寿米木浩
- 本村信雄、落合春久、鍋倉重行
- 上村秀美、日高輝幸、下牧満、大脇誠、山口善次、吉行敬一郎
- 今井正仁
- 農業共済組合長表彰
- 第六部、第五部

消防庁長官表彰

- 永年勤続 中原秀光、迫田信行

二五九名が大人の仲間入り

平成二年成人式

満二十歳の門出を祝う成人式が一月五日午前十時から町体育館で開かれました。

今年、本町で暗れて大人の仲間入りをしたのは二五九名(男一二二名、女一三七名)で、このうち

一九九名が振袖や背広姿で式に参列、会場は華やいだ雰囲気になりました。

式典では、まず新成人者の小牧啓介さん(山王原)が町民憲章の前文を読みあげた後、全員で朗読。

続いて成人証書が新成人者を代表して山中さおりさん(夢池)に贈られました。

その後、桑畑三夫町長と桑畑徳次郎教育長が「社会の一員としての義務と責任を自覚し、次代を担う立派な人になるよう努力してください」と励ましの言葉を贈りました。

引き続き、下沖町議会議長や黒木選管委員長、佐沢県議からそれぞれ祝辞が述べられ、最後に新成人者を代表して宮田小百



答辞を述べる宮田小百合さん

高齢者の健康づくり

四半的への誘い

四半的は、四百年以上も前の戦国時代に、今の日南市で生まれました。

当時、伊東軍と島津軍は鉄砲城の争奪をめぐって「小越の合戦」を繰り広げていましたが、農民が竹製の弓を持って伊東軍に加わり伊東軍の勝利に貢献したので、農民の娯楽用として弓矢を持つことが許可され、今日に至ったと伝えられています。

四半的の特徴は、弓と矢の長さが四尺五寸、的の大きさが四寸五



分、射距離が四間半と全てが四半づくめで、体力に関係なく和やかな雰囲気の中でできる競技です。また、高齢者の健康づくりに最適なスポーツとして、昭和五十八年から県民体育大会の正式競技にも採用され、現在、全国的にも広く普及し始めています。

本町でも約三十名の愛好者が毎週火曜日と金曜日に四半的を楽しんでいますが、もっと会員が増えることを願っています。四半的に興味のある方、四半的を一度はやってみたい方は左記まで。

- 三股弓友会々長、上水肇(四五二二一五三)又は連盟講師、西田正見(四五二四八九四)

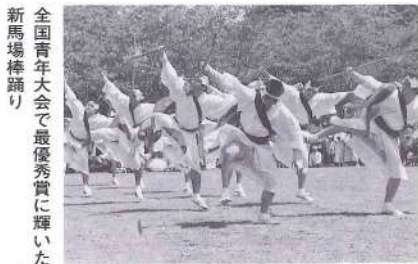
蓼池の俵踊り



俵踊りは、高岡や本庄をはじめ南九州各地に分布しています。豊作に感謝し、作神を送り出すための踊りで、蓼池では青年団が中心になって受け継いできました。



長田 棒 踊り



全国青年大会で最優秀賞に輝いた
新馬場 棒 踊り

棒 踊り

地域の活性化をめざして



38年ぶりに 復活

梶山棒踊り

去る一月一日、梶山の棒踊りが三十八年ぶりに復活しました。復活させたのは第四地区の青壮年部で構成する梶山棒踊り保存会（二之方逸郎会長、二十八人）。同地区は年々人口が減少し、このままだと数年後には梶山小が複式学級になることが予測されるため、「活力のある住みよい梶山を取り戻そう」と昨年保存会を結成。この一年間、復活に向けて棒踊りの練習に取り組みできました。

当日は、午前七時から御崎神社で棒踊りを奉納した後、地区内を巡回。踊り手は④の紋の入った紺がすりの着物を袴、白だすき、白はちまき、白足袋にぞうり姿。太鼓と三味線の演奏と「オセロガヤマハ、マエハオオカワ」の歌声に合わせて、十二人が四人一組になって太刀と薙刀を互いに打ち鳴らしながら勇壮な踊りを披露。行く先々で「どぞ」や焼酎が振舞われ、一行は顔を真赤にしながら正月気分と三十八年ぶりに棒踊りを復活させた感激に浸っていました。

文化の香り高いまちづくり

数多い本町の郷土芸能

地方の時代が叫ばれて十年。また一昨年には「ふるさと創生」が提唱され、全国各地で特色のある町づくりが進められています。郷土芸能の保存、育成もその一つで、本町にも数多くの郷土芸能が伝承され、それぞれ保存会が結成されて「文化の香り高いまちづくり」をめざしています。

以下、町内に受け継がれている郷土芸能を紹介します。

谷の太郎踊り



太郎踊りは藩政時代、愛馬思想から馬頭観音を祀り、踊りが始まりました。

ったものです。内容は、牛（牛皮で作ったもの）が入る」と家長を中心に、農家の開田作業の様子を方言で語りながら踊るもので、別名「牛踊り」とも呼ばれています。

ジャンカン馬踊り

春の作物の神を迎えるために、美しく盛装した馬が太鼓や三味線、鐘の軽快なリズムに合わせて頭を振り、前足と後足で調子をとりながら踊ります。馬の首につけた鈴が「ジャンカン、ジャンカン」と鳴るのでジャンカン馬踊りと呼ばれています。ジャンカン馬踊りの起源は不明ですが、本町では古くから早馬祭りで踊られています。



上米 棒 踊り

棒踊りは、薩摩の示現流を舞踊化したもので、朝鮮の役当時、酒川の戦いに凱歌をあげて踊り上がったのが始まりとされています。本町では今回復活した梶山をはじめ、長田、上米、新馬場、餅原



餅原 棒 踊り

小鷲巢の大太鼓踊り

大太鼓踊りは、秀吉の朝鮮征伐の際、明軍から分捕った旗幟と太鼓を使って酒宴などを催し、軍の士気を鼓舞するために踊られたと伝えられています。小鷲巢では、今から百九十年ほど前に御年神社の奉納踊りとして始められ、一時中断の後、昭和五十年に宮村小の創立百周年を記念して復活しました。



西郷隆盛を学ぶ

(新馬場三州会)

NHKの大河ドラマ「翔ぶが如く」の放映に伴い、郷土の歴史に対する関心が高まっています。新馬場三州会荒武行男会長、会員二十名はその主人公、西郷隆盛の人となりを学ぼうと二月二十一日、第七地区公民館で講演会を開きました。

西郷隆盛は、薩長連合の実現や江戸城の無血開城に活躍した明治維新第一の功労者。また彼を育んだ薩摩の郷中教育はかつて本町でも行われていたもので、西郷や大久保利通をはじめ多くの人材を輩出しています。



「ふしぎだね、おもしろいね、本の世界」



第十七回 読書感想文・感想画コンクール入賞者の表彰

応募総数三九一点のなかから優秀感想文二十七点、優秀感想画十八点が選ばれ、二月二日表彰式がありました。

表彰式には、受賞者の小・中学生をはじめ、先生や父母ら七十六名が参加し、桑畑教育長から児童生徒一人ひとりに賞状と記念品が贈られました。

図書館だより (第42号)



講演会は、鹿児島市から西郷南洲顕彰館長の児玉正志氏を講師に招いて行われ、参加者は郷土が生んだ偉大な英雄の話に熱心に耳を傾けていました。

町は、町立図書館の蔵書充実のため、多額の寄付をされた蓬原アサさん(七十八歳、東原)に、このほど善行賞を贈りました。

蓬原さんは、昭和三十三年から本町の助役を一期務められたご主人、故正行氏の遺志を継いで寄付されたもので、図書館では「蓬原文庫」を設置することになっています。

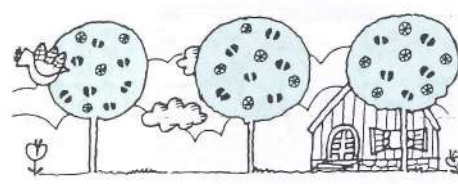
蓬原アサさんに 善行賞

年	読書感想文						読書感想画					
	特選	選入	特選	選入	選入	選入	特選	選入	選入	選入	選入	
小1	三股西小:青石りえ	鶴山小:花岡あかね	宮村小:おぎきたまよ	宮村小:月野亜矢子	三股小:おむらひろゆき	勝岡小:うえだみずよ						
2	三股小:じんきとし	三股小:大久保かの子	勝岡小:西田史織	三股西小:みやうちりり子	三股小:じんきとし	三股小:外山りゅうじ						
3	宮村小:岩佐仁美	朝日奈宏行	宮村小:馬渡智子	三股小:日高公寛	勝岡小:西村沙織	中村龍介						
4	三股小:木佐貫恵	岩崎恵梨子	勝岡小:川畑直樹	三股小:久保咲子	三股小:新原崇弘	長田小:野崎薫						
5	三股西小:釘崎由美子	中内理恵子	三股小:重盛昭二	長田小:谷口恵	三股小:関悠子	三股西小:日高隆平						
6	宮村小:大峰圭子	勝岡小:永吉憲太郎	三股小:宮本紀子	宮村小:萩原美由貴	三股小:山元貴広	三股小:釘崎伸吾						
中1	三股中:徳留由加里	三股中:下松瀬紗和	三股中:時任真幸									
2	* 小川太一	* 高野睦美	* 小牧まゆみ									
3	* 中原香織	* 池田友美	* 塚元寛子									

新刊図書のお知らせ

町立図書館では、次の図書を手に入れました。ぜひ、ご利用ください。

- | | |
|---|---|
| <p>【一般向き】</p> <p>向田邦子の手料理 講談社
メツタ斬りの歌 佐藤 愛子
孔子 井上 靖
さらば星座 彷徨の巻上・下
鬼の面 黒岩 重吾
海岸列車上・下 宮本 輝
浮沈 池波正太郎
入学・卒業・学校行事のスピーチ 井澤 忠夫
すぐに役立つ辞・挨拶事典 新星出版社
【小・中学生向き】
日本のおぼけ全六巻 山下 清三
わかつたさんのアップルパイ
わかつたさんのホットケーキ
わかつたさんのプリン 寺村 輝夫
わかつたさんのブリン 寺村 輝夫
わたしの孫は一〇〇びきのサル 三戸サツエ
ヤタギツネのおや子 椋 鳩十
ちびくまんの夜のぼうけん イングリットユーベ
ペンガル虎の少年時代 斎藤 洋</p> | <p>【幼児向き】</p> <p>とんことり
こんとあき
よもぎだんご
わからんちんのココロ
月夜のみみずく
ぼぼぼぼ</p> <p>筒井 頼子
林 明子
さとうわきこ
はたかかし
ヨーレン
五味 太郎</p> |
|---|---|



小学生百七十名が参加

(健康走ろう会)

第十一回健康走ろう会が一月二十八日に開かれ、小学生の男女約百七十名が健脚を競いました。

大会は、勤労者体育センター前を起点・終点とする折り返しの一五キロメートルのコースで行われ、寒風の中を男女別に次々とスタート。沿道につめかけた父母らの声援に、随所でデッドヒートを展開していました。



新春懇談会を開く

これは、住みよい町づくりを進めようと開いたもので、町議会議員や公民館長、各種団体の長など約百名が出席しました。

講師に都城市在住で、フリーのサイコロジスト(心理学者)として活躍されている加藤浩一氏を招き、「いいことが起ると、いいことが起ると」と題して講演。参加者はメモを取りながら熱心に聞きました。

2月16日～3月15日

今月の納税
固定資産税4期
 税金は滞納しないよう
 早めに納入しましょう

所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までとなっております。
 所得税は、あなた自身が正しく所得や税額を計算して納税をする申告納税制度をとっています。
 確定申告は、あなたの昨年一年間の事業や収入の総決算ともいえるものです。事業をしている方はもちろん、サラリーマンの方でも確定申告をしなければならぬ方は、できるだけ早めに申告をお済ませください。



**正しい確定申告を
お早め!!**

なお、納税相談の日程、会場は左記のとおりです。
 ○二月二十六日(月)～二十八日(水)
 三股町役場大・中会議室
 ○二月十六日(金)～三月十五日(木)
 都城税務署

贈与税の申告は二月一日から三月十五日まで、個人事業者の消費税の申告は四月二日までとなっております。

**職安の愛称が
「ハローワーク都城」に**



都城公共職業安定所の愛称が、二月一日から「ハローワーク都城」になりました。
 電話等の対応は「ハローワーク都城」で行います。

愛の献血



次のとおり献血にご協力いただきます。
 二月十九日

寄付者 続柄 故人名 地区 金額
 黒木 敏子 義母 ユク 88 梶山 二万円
 宮森ハスコ 夫 為三郎 山王原 三万円

都城運動免許センター 六十八名
 都城農協三股支所
 ○一月二十六日
 都城東高等学校 二一三名
 誠にありがとうございます。
 今後とも皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

一般寄付

第四地区棒踊り保存会 五万円
 鍋倉伊智朗さん(梶山) 三千元
 第四地区棒踊り保存会は梶山棒踊りの復活を記念して、鍋倉さんは児童相談の益金をそれぞれ社会福祉事業に役立ててくださいと寄付されました。

愛の「ご」寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。
 故人のご冥福をお祈りいたします。故人的にご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。
 平成元年十二月一日から
 平成二年一月三十一日まで

上石 定盛 母カツ 82 谷 二万円	宮田 貞行 母スキエ 85 大野一五万円	今村 行夫 妻エツ 59 蓼池三万円	今村 亮一 母中城カツ 91 仲町三万円	野口 八重子 次男孝二 17 東原一万円	福田 富子 夫正 76 仲町二万円	宮田 貞行 母スキエ 85 大野一五万円	松山 利治 父通則 87 飯屋二万円	浜田 勇 父武彦 82 飯屋二万円	木村 ユク 夫秀則 84 前目二万円	釘村 敏二 妻ハルエ 73 植木三万円	戸口 田ヨシエ 夫七太郎 78 蓼池二万円	西村 賢次 母シヅ子 60 餅原三万円	川井 田進 母モリ 87 下新三万円	福留 ヨシエ 母山領ソエ 93 上米二万円	下村 タミ 義母フテ 93 上米二万円	馬見 忠男 父進 85 山王原二万円	川嶋 マキエ 夫正信 69 東原三万円	松田 伍夫 妻ヤス 80 轟木二万円	吉行 万傭 父国彦 91 下新二万円	矢間 正次 妻シカ 79 東原三万円	中野 春美 母キヨノ 91 梶山二万円	今村 行夫 妻エツ 59 蓼池三万円	古藤 久雄 妻節子 66 下新二万円	今村 亮一 母中城カツ 91 仲町三万円	野口 八重子 次男孝二 17 東原一万円	福田 富子 夫正 76 仲町二万円	宮田 貞行 母スキエ 85 大野一五万円	松山 利治 父通則 87 飯屋二万円	浜田 勇 父武彦 82 飯屋二万円
--------------------	----------------------	--------------------	----------------------	----------------------	-------------------	----------------------	--------------------	-------------------	--------------------	---------------------	-----------------------	---------------------	--------------------	-----------------------	---------------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	----------------------	----------------------	-------------------	----------------------	--------------------	-------------------

三股町の人口

平成2年2月1日現在
 男 9,764人 出生 37人
 女 10,857人 死亡 20人
 計 20,621人 転入 83人
 前月比+46人 転出 54人
 世帯数 6,756戸